

佐伯市民大学「令和四教室」後期講座

第2回「縄文人から学ぶ、自然と文化が融合する地域づくり」

講師：辻誠一郎（東京大学名誉教授）

日時：2023年11月19日（日）午後3時～5時

※この講座は6月18日から11月19日に延期になりました

会場：佐伯東地区公民館 2階集会室

受付開始：午後2時半から



講座の内容

縄文人は幾度となく起こる巨大災害を乗り越え、土地・人・食料を奪い合う戦争も起こらなかった。それぞれの地域性は相互的かつ相補的だったからだ。

縄文人の地域づくりの知恵をいかに現代に活かせるかを、日本における環境史の第一人者から学ぶ。



講師の紹介

環境史を専門とし、花粉分析を手法として景観生態系史を研究。また、植物文化史や地球生命史観、縄文史観、日本酒の歴史を論じるなど、研究分野は多岐にわたる。2021年7月27日に世界文化遺産登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の登録推進専門家委員会のほか各地の遺跡発掘調査委員会・史跡整備委員会の委員を務める。

受講方法は？

これから受講してみたい方は下記のQRコードを読み取り、申し込み用紙に記入してお申し込みください。受講料1000円は当日受付でお支払いください。一回だけでも受講可能です。

お問い合わせは地元学の会事務局（0972-48-9293）
もしくはsaiki.jimotogaku@gmail.comまで

講座当日のスポット
受講も大歓迎!

